

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 瑞浪高等学校 学校運営協議会 (第1回)
- 2 開催日時 令和7年5月26日(水) 13:30~15:30
- 3 開催場所 瑞浪高等学校 会議室
開催にあたり、委員による授業参観を実施した。
- 4 参加者

会長	山田 幸男	瑞浪市教育委員会 前教育長
委員	景山 助夫	瑞浪商工会議所 会頭
	三輪田 幸泰	瑞浪市議会議員
	伊藤 慶和	瑞浪市教育委員会 教育長
	吉田 知己	瑞浪市立瑞浪北中学校 校長
	正木 英二	瑞浪市みずなみ未来部長
	伊藤 宏支	中京学院大学短期大学部 教授
	渡邊 冬子	瑞浪市立竜吟こども園 園長(欠席)
	玉川 幸枝	合同会社プロトビ 代表(欠席)
	萩野谷 康之	本校育友会長
オブザーバー	小川 祐輝	岐阜県議会議員
	水野 光二	瑞浪市長
	石田 智久	本校同窓会長
学校側	村橋 昌則	校長
	堀 裕邦	教頭
	加藤 真澄	事務長
	今井 典彦	教務部長(教務主任)
	丸谷 利幸	進路支援部長(進路指導主事)
	横井 雅代	生徒支援部長(生徒指導主事)
	西尾 司	保健厚生部長(保健主事)
	纈纈 圭太	渉外部長
	齋木 一美	生活産業部長(生活デザイン科主任)
	小川 彩葉	教務部(記録係)

5 会議の概要（協議事項）

（1）今年度の学校運営方針について

- 1 令和7年度教育指導の重点及び学校経営計画
- 2 教務部の取組み
- 3 進路支援部の取組み
- 4 生徒支援部の取組み
- 5 保健厚生部の取組み
- 6 渉外部の取組み
- 7 生活産業部の取組み

（2）本校への提言

意見1：今後、県内の高校の統廃合が議論されていく中で、本校も名前が挙がる前提で考えていくべきである。高校の無償化に伴い私立高校の選択肢も増えていくので、その中でも生徒から選ばれる学校にしてほしい。

意見2：学校の存続のために職員も危機感を持ち、それぞれの取り組みが生徒に受け入れられ成果が出るように継続してほしい。

意見3：地域連携の活動の中で生徒の承認欲求を満たすことが、不登校の解決にもつながる。市内の高校生でいずれ地元の企業に勤める人を育てるため、就職フェアやボランティアに参加してほしい。

意見4：学力に悩む生徒にはどのような対応をしているのか。

⇒中学校の学び直しや、英語・数学では習熟度別授業を行っている。

意見5：卒業生が社会貢献する姿を見せることで、本校が選ばれるような活動を同窓会としていきたい。

意見6：生徒指導に力を入れたことで昔に比べて生徒が落ち着き、中学校の保護者の評判も良くなっている。中学・高校間の生徒同士の交流を通して、お互いの学校の良さを知れる機会を増やしたい。

意見7：引き続き地域連携に力を入れてほしい。生徒目線でありたいと思えるような学校にするためにリサーチをするなどの取り組みをしてほしい。

意見8：様々な取り組みをしている一方で、その中で特に光る部分がぼやけている。何か特にアピールできる部分があるとよい。

意見9：入学希望者を増やすために、SNSなどを活用して良い学校であることを地域に向けて発信してほしい。

（3）会議のまとめ

第1回学校運営協議会では、全委員より学校経営計画を踏まえた学校運営方針について承認が得られた。生徒にとって魅力ある学校にしていくことや、地域に向けて魅力を発信していく方針について共有を行った。